

会議名	第1回厚木市観光振興推進委員会
日時	令和元年 6 月 28 日（金）14 時～15 時 30 分
場所	厚木市役所本庁舎 3 階特別会議室
出席者	出席者 12 人 厚木市観光振興推進委員会委員 8 人 オブザーバー 1 人（一般社団法人厚木市観光協会専務理事兼事務局長） 事務局 3 人（観光振興課長、観光振興係長、観光振興課主事）

会議の経過は次のとおり。

- 1 開 会 観光振興課長
※委員自己紹介、事務局紹介
- 2 厚木市観光振興条例及び厚木市観光振興推進委員会並びに厚木市観光振興推進委員会会議等の公開に関するルールについて 説明：事務局
資料 1～3 に基づき説明。
【意見等】
特になし。
 - (1) 委員長及び職務代理の選出について
委員長及び職務代理を選出。
 - (2) 厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて 議事進行：委員長 説明：事務局
資料 4 に基づき説明。
【意見等】
特になし。
 - (3) 厚木市観光振興条例運用状況について 議事進行：委員長 説明：事務局
観光振興計画及び資料 5 に基づき説明。
【意見等】
(委員) 枝打ちや除間伐の事業が B 評価であるが、森林組合の人員は確保できているので、積極的に森林組合に委託してはどうか。
(事務局) 貴重な意見ありがとうございます。事業の所管課である農業政策課に、委託することで事業が可能かどうか確認します。
 - (4) 令和元年度観光振興に係る関連事業について 議事進行：委員長 説明：事務局
資料 5 に基づき説明。
【意見等】
(委員長) 外国語パンフレットについて、現在はどのように展開しているか。
(事務局) 厚木市観光協会で作成した英語のパンフレットがあるが、作成から年数がたっており、情報も古いものである。今年度、観光協会が作成することから補助金として支援

する。内容についても、日本語のパンフレットを英訳するのではなく、外国人向けの情報をピックアップし外国人に向けた内容にさせていただく予定である。

(委員長) 最近、中国人観光客も多いが、中国語のパンフレット作成する予定は。

(オブザーバー) 神奈川県補助金、厚木市補助金を活用し、300万円程度の予算規模で外国語パンフレットを作成する予定であり、外国人向けの内容で作成をする。観光客に向けた取組でもあるが、市内に滞在する外国人ビジネス客が土日に過ごすときに活用できる、外国人好みの厚木のコンテンツに絞った内容にする。御指摘のあった他の言語についてだが、予算規模の問題や、ビジネスで来られている方の大半は英語を使用しているため、今年度は英語版を作成し、その評価を見て今後検討していきたい。

(委員) 現状、厚木市や観光協会でパンフレットをアプリやWEBで公開しているか。今後HPなどで公開する予定はあるのか。

(オブザーバー) 今回作成するパンフレットについては、テキストデータなどをHP等で公開はする予定。しかしながら、市、観光協会HPではなく、外国人が閲覧するサイトにいかに観光情報を掲載するかが大事になってくる。昨年実施した外国人モニターツアーの打合せや報告で、厚木基地関係の参加者は、厚木基地やキャンプ座間のコミュニティのサイトを閲覧していることが分かった。そのようなサイトに積極的に情報を提供し、誘客を図る予定。今後進捗があれば、委員会で追って報告する。

(委員) 厚木市のフェイスブックなどSNSはあるのか。

(事務局) フェイスブック等のSNSは行っている。加えて市HPの外国対応についてであるが、今後市HPのリニューアルを検討している。委員のおっしゃられた通りスマートフォンからのアクセス数がとても多いので、スマートフォン向けに見やすくリニューアルをする予定。現在のHPでも複数の言語に対応している。

(委員長) 私が旅行をするときはトリップアドバイザーをよく使用するが、自動的に翻訳されるため、とても使いやすい。

(5) 観光振興に係る意見交換について 議事進行：委員長

【意見等】

(委員) これから鮎まつりがあるが、鮎まつりのアプリは作成していないか。

(事務局) 鮎まつりでは作成していない。

(委員) 去年、長岡の花火大会に行った際に、長岡花火大会のアプリがありとても便利だった。チケットの購入やプログラムに加え、近隣のパークイングの空き情報や料金など便利な情報も網羅されていた。

(委員長) 鮎まつりの駅の混雑はどうか。

(委員) 本厚木駅については、駅員の誘導や、改札の工夫により混雑は緩和されている。電車の本数も増便し対応しているが、ホームがいっぱいになった場合は改札を停止するため、そのような時の駅の混雑状況などはアプリで発信は効果的と思える

(委員) 鮎まつりの駅前テントでボランティア従事していたが、たくさんの外国人が見えられた。そのようなアプリがあれば外国語機能を付けて対応できるのではないか。外国人観光客にも鮎まつりは知られているのではないか。

(委員長) お祭りで配布しているプログラムは外国語版はあるか。

(事務局) 日本語のみである。

(委員) インバウンドの誘客についてだが、先ほど話のあったビジネス客の観光客化もいると思うが、関東圏にくる日本人に厚木をもっとPRしてはどうか。東京オリパラにはロマンスカー一本で行けるし、他にも宮ヶ瀬ダムとの連携や、リニアの車両基地も津久井にできる可能性がある。そこから厚木市に誘客を図れないか。

(事務局) 広域観光については、厚木市でも大山、宮ヶ瀬をキラーコンテンツとして捉え、回遊性促進プロモーションを実施し、厚木市への誘客を図っている。リニアの車両基地等については、今年度厚木、愛川、清川で観光資源としての可能性を調査する。また、新東名高速道路の開通により道路のネットワークも広がるため、車で来られた方が秦野、伊勢原から厚木へ回遊していただくことが期待できる。こちらについても観光振興策について調査したい。

(委員) 先日、あるセミナーに参加した際に、黒岩知事が神奈川県はインバウンドの宿泊客が少ないと発言していた。厚木においても、ナイトイベントが弱いと思う。外国人に向けて鮎まつりやJAZZナイトなどもっとPRしてはどうか。

(委員長) 厚木は昼の人口が多い。学生の頃、よく厚木で飲んだりしていた。宮ヶ瀬は飲食店が少ないため、宮ヶ瀬でのイベントが終わった後は厚木による人が多いのではないか。

(委員) 観光ボランティアも市や観光協会と同じで、大山、宮ヶ瀬から厚木へ誘客するためのイベントを実施している。広域でイベントを開催するときには観光協会にも御協力いただきたい。

(委員) 宮ヶ瀬や大山など、広域で市町村をまたいでいるが市、観光協会のつながりがまだ希薄に感じる。広域でもっと連携していただき、交通網の整理など図っていただきたい。さらに、厚木を回遊する仕組みを作っていただきたい。

(事務局) 厚木、伊勢原、秦野、愛川、清川で広域行政連絡会として、相互のパンフレットを各観光施設に配架している。大山や愛川町でのプロモーションの実施、大山ケーブル駅構内での看板の活用やパンフレット配架など、周辺自治体に連絡し実施している。今後も市町村の垣根を越えて、広域で様々なことを観光PRを実施していく。

5 その他 議事進行：委員長

事務連絡：事務局

(事務局) 第2回の会議は、9月を予定している。令和元年度事業の進捗状況について報告するとともに、新年度予算の提案をいただきたいと考えている。

6 閉 会